



本紙に掲載されている本会オンライン事業の画像は、本会理事長が撮影を許可した広報委員会によるものです。本会オンライン事業に関するコンテンツの複製、その利用等は、目的の如何および個人利用を問わず、本会理事長が許可した場合を除き一切禁止しております。



# News Letter

No.58

一般社団法人日本老年歯科医学会 会報

2024年12月31日発行

## 【本号のトピックス】

ACFS 2024 参加報告／第36 回学術大会のご案内 #JSG25／  
摂食機能療法専門歯科医師活動レポート／支部だより(静岡支部・岡山支部)／  
口腔連携強化加算について／オンライン歯科衛生士セミナーのお知らせ

## 10th ASIAN CONFERENCE for FRAILITY AND SARCOPENIA 参加報告

濱 洋平  
(東京科学大学高齢者歯科学分野)

2024年10月10日、11日、残暑が続く日本よりももっと暑いバンコク(タイ)にて、10th ASIAN CONFERENCE for FRAILITY AND SARCOPENIA が開催されました。こちらは歯科系の学会ではなく私自身は初めて参加しましたが、フレイルやサルコペニアの診断や栄養管理などの最新の知見、またアジアにおけるその潮流などを知ることができました。今回、オーラルフレイル、口腔機能低下症の概念をアジアに広めよう!との平野浩彦理事長(東京都健康長寿医療センター)からの呼びかけに応え、JSG から16名が参加しました。全体としておよそ100件のポスター発表があり、そのうち14件はJSGからの発表、またそのなかで松尾浩一郎先生(東京科学大学)と濱は Outstanding Poster Presentation に選拔されました。飯島勝矢先生(東京大学)がコーディネートされたシンポジウムでは、JSG から平野理事長、池邊一典先生(大阪大学)、松尾先生が登壇し、オーラルフレイルや口腔機能低下症の概念、またその取り組み事例についてご講演されました。口腔とフレイルやサルコペニアについてのJSGの取り組みを、アジアに強くアピールすることができたものと思います。今後も、オーラルフレイル、口腔機能低下症がアジア、世界に広まっていくことを期待しています。



オーラルフレイルについてのシンポジウムでの  
集合写真



バンコクの街角風景

【大会HP(2024年12月15日現在)】

<https://www2.si.mahidol.ac.th/sirirajconference/event/sm/content/3248/EN/32475>

## 第36回学術大会のご案内 #JSG25

口腔機能の維持・向上で老年学に貢献する一輝く100年を口とともに生きる一

大会長：片倉 朗  
(東京歯科大学口腔病態外科学講座)

このニュースレターが皆様のお手元に届く頃には、第36回学術大会まであと5か月ほどになっていることと思います。今回の大会は千葉・幕張の地で、魅力あるプログラムを豊富にご用意しております。参加していただいた皆様が老年歯科医学の最新情報に接することができる充実した3日間になることと思います。演題登録期限が迫っておりますので、お忘れなきようお願いいたします。ぜひお誘い合わせのうえ会場にお越しください。

会 期：2025年6月27日(金)～29日(日)  
会 場：幕張メッセ・東京ベイ幕張ホール(千葉市美浜区)

<情報交換会(懇親会)について>

幕張ベイエリアを代表する学会場近くの会場で、老年歯科医学について語り合いながら親交をあたためましょう！

日 程：2025年6月28日(土)

会 場：ホテル ザ・マンハッタン

<https://www.the-manchattan.co.jp/>

いつだって、  
いくつだって、  
人は光輝く。  
第36回学術大会  
幕張メッセ・東京ベイ幕張ホール(千葉市美浜区)  
2025年6月27日(金)・28日(土)・29日(日)  
対面・オンデマンド ハイブリッド開催  
大会長 片倉 朗  
東京歯科大学 口腔病態外科学講座  
副大会長 上田 貴之  
東京歯科大学 老年歯科医学講座



大会 HP

## 摂食機能療法専門歯科医師活動レポート

須田牧夫先生

(医療法人社団横浜みらい会横浜南仲通歯科)

私は大学機関を退職後、勤務歯科医師として高齢者歯科や摂食嚥下障害に関する治療に従事しています。

大学卒業後、高齢者歯科を専門とした医局で歯科医師としての基礎的な知識、技術、倫理などをご指導いただきました。そのなかでも、当時新しい分野であった摂食嚥下障害について乳幼児から高齢者(摂食嚥下機能の獲得、発達から機能低下)まで一貫して学べたことは、現在の私にとってかけがえのない大きなものとなっています。

現在は摂食機能療法専門歯科医師として、高齢者施設(有料老人ホーム、サ高住、グループホームなど)を中心に歯科訪問診療などを継続しています。現場で感じていることは、摂食嚥下に関する認知度がまだまだ低いことです。患者、患者家族、施設関係者、場合

によっては医療関係者、福祉関係者においても正しい情報が伝わっていないように感じます。

この分野を必要としている方々に正しい情報が伝わるよう、より一層精進して参りたいと思います。



摂食機能療法時の一コマ



## | 支 | 部 | だ | よ | り |

### 静岡支部セミナー 「口腔ケアネットワーク三島 シンポジウム」 開催報告

静岡支部長 栗原由紀夫

2024年10月5日(土)、三島市民文化会館小ホールにおいて、口腔ケアネットワーク(三島)と共催で「ストップ! オーラルフレイル」～多職種連携で対策し重症化を予防しよう～と題してシンポジウムを開催しました(来場者130名)。口腔ケアネットワーク(三島)会長、米山武義が「8020運動からフレイル+オーラルフレイルまで」、副会長兼静岡支部長、栗原由紀夫が「オーラルフレイルと多職種連携・協働」と題して基調講演を行いました。続いて歯科医師、介護支援専門員、認知症看護認定看護師、管理栄養士、歯科衛生士、社会福祉士が、それぞれの立場から「食べる楽しみ、食べる喜び、安全な食生活のために」と題して会場を交えたディスカッションを行い、来場者に多くの情報を発信することができました。



会場を交えたディスカッションの様子

### 岡山支部主催 「2024年度岡山支部・香川支部 合同研修会」開催報告

岡山支部長 江國大輔

2024年11月10日(日)に、「2024年度岡山支部・香川支部 合同研修会」を岡山大学歯学部棟4階において対面で開催しました。岡山マラソンがあったにもかかわらず、会員だけでなく非会員や学生など合計32名にご参加いただきました。

今年度は、「健康寿命の延伸を見据えた老年歯科医学の未来」というテーマで、岡山大学学術研究院医歯薬学域老年医学分野教授の光延文裕先生に「健康長寿社会を目指して～オーラルフレイルと嚥下障害を中心に～」の題目で、また、医療法人賀新会プライムホスピタル玉島 歯科の前川享子先生に「口腔機能低下症と摂食嚥下障害」の題目でご講演いただきました。光延先生からは、医科の立場から、老年症候群・高齢者総合機能評価・誤嚥性肺炎患・オーラルフレイルなどのお話があり、前川先生からは、症例を交えながら口腔機能低下症と摂食嚥下障害とその治療法などのお話があり、たいへん有意義なセミナーになりました。



質疑応答では活発なやり取りが交わされました



# 学会だより

## 口腔連携強化加算について

令和6年度介護報酬改定において口腔連携強化加算が新設されました。

高齢者は歯科治療が必要である方においても、治療が行われていない現状があります。特に在宅療養者においては、治療が行われていない割合が多いと言われています(通所サービス利用者と比較)。また、介護の現場には歯科専門職(歯科医師、歯科衛生士)が身近にいないことも多いかと思えます。利用者に近い場所で従事される方々が、利用者の口腔を見た情報を歯科専門職と介護支援専門員に伝えることを評価された加算です。

詳細は、右記をご参照ください。



## オンラインLive研修会のお知らせ

### <第14回高齢者医療 臨床研修会>

日時:2025年1月31日(金) 20:00~21:00  
Web開催(Zoom配信)  
テーマ:GLIM基準を含めた高齢期の栄養管理  
講師:西岡心大先生(長崎リハビリテーション病院)

### <第15回高齢者医療 臨床研修会>

日時:2025年2月21日(金) 20:00~21:00  
Web開催(Zoom配信)  
テーマ:歯科訪問診療でのトラブルシューティング  
講師:三輪俊太先生  
(医療法人社団恵真会Ihana歯科岐阜)

### <第16回高齢者医療 臨床研修会>

日時:2025年3月7日(金) 20:00~21:00  
Web開催(Zoom配信)  
テーマ:口腔緩和医療と終末期歯科医療  
講師:米永一理先生  
(日本大学歯学部摂食機能療法学講座)

### <第17回高齢者医療 臨床研修会>

日時:2025年3月28日(金) 20:00~21:00  
Web開催(Zoom配信)  
テーマ:回復期リハ病院における医科歯科連携  
一発話・摂食嚥下障害と補綴装置の適用をめぐる一  
講師:熊倉勇美先生(千里リハビリテーション病院)

### <オンライン歯科衛生士セミナー(第13回 歯科衛生士関連委員会主催セミナー)>

日時:2025年2月11日(火・祝) 10:30~12:00  
Web開催(Zoom配信)  
テーマ:歯科衛生士が行う症例報告の方法  
講師:森下志穂先生  
(明海大学保健医療学部口腔保健学科)

※詳細は学会HPをご参照ください。



### 編集後記

今ニュースレターのトピックは、第36回学術大会のお知らせ、またACFS 2024でのオーラルフレイルの概念を発信したシンポジウムの開催報告などです。ACFS 2024でのシンポは、まずはASEAN諸国の将来に向けて、大きな意義があったのではないのでしょうか。国内外で、本学会会員の先生方の益々のご活躍と、素晴らしい新年の幕開けとなることを祈念し、ニュースレターをお届けいたします。(糸田昌隆)

発行人 平野浩彦  
編集 (一社)日本老年歯科医学会広報委員会  
事務局 〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9  
駒込TSビル (一財)口腔保健協会内  
電話 03-3947-8891 FAX 03-3947-8341  
E-mail jsg@kokuhoken.or.jp